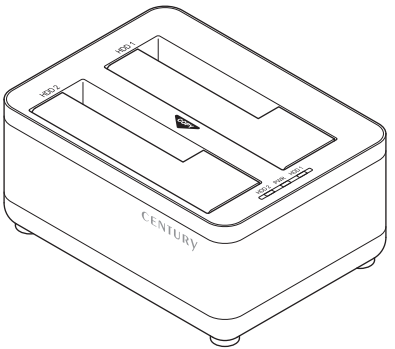
Century Corporation User's Manual

裸族のお立ち台 TWIN

CROS2U3CP6G
取 扱 説 明 書



CENTURY

もくじ

はじめに 5

●安全上のご注意…… 5
●制限事項…… 10
●ご使用の前に…… 11

製品仕様 12

製品内容 13

各部の名称 14

●上面…… 14
●背面…… 14

パワーLED/アクセスLED挙動早見表 15

対応情報 16

●対応HDD/SSD…… 16
●対応機種…… 17
●対応OS …… 18

使用上のお願い 19

HDD/SSDの取り付け方法 20
- ●HDD/SSD接続の前に …… 20
- ●3.5インチHDDの取り付け方法 …… 22
- ●2.5インチHDDの取り付け方法 …… 23

HDD/SSDの取り外し方法 24

PCとの接続方法 26

電源の投入方法 27

電源連動機能（省エネモード）について 28

ディスクコピー機能 30
- ●ディスクコピーの手順 …… 34

ディスクコピー時のトラブルシューティング 40
- ●ディスクコピーを途中で中止する場合 …… 41

トラブルシューティング 42

FAQ（よくある質問とその回答） 46

コピーモード時のFAQ 48

もくじ

巻末付録　巻末付録1

●Windowsでの領域の確保とフォーマット …… 巻末付録 2
●Windowsでのハードウェアの取り外し手順 …… 巻末付録10
●MacOSでのフォーマット(MacOS 10.9～10.10まで) …… 巻末付録12
●MacOSでのフォーマット(MacOS 10.11以降) …… 巻末付録16
●MacOSでのハードウェアの取り外し手順 …… 巻末付録20

サポートのご案内　巻末付録24

このたびは本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
本書には、重要な注意事項や本製品のお取り扱い方法が記載されています。
ご使用になる前に本書をよくお読みのうえ、本製品を正しく安全にお使いください。
また、お読みになった後も大切に保管し、必要に応じてご活用ください。

安全上のご注意〈必ず守っていただくようお願いいたします〉

○ご使用の前に、安全上のご注意をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。

○この項に記載しております注意事項、警告表示には、使用者や第三者への肉体的危害や財産への損害を未然に防ぐ内容を含んでおりますので、必ずご理解のうえ、守っていただくようお願いいたします。

■次の表示区分に関しましては、表示内容を守らなかった場合に生じる危害、または損害程度を表します。

⚠警告	この表示で記載された文章を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性を想定した内容を示します。
⚠注意	この表示で記載された文章を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害ないし物的損害を負う可能性を想定した内容を示します。

	注意指示事項		禁止（禁止行為）
	分解禁止		濡れた手での接触禁止
	水濡れ禁止		電源プラグを抜く
	接触禁止		ケガに注意

安全上のご注意〈必ず守っていただくようお願いいたします〉

⚠警告

煙が出る、異臭がする、異音がする場合は使用しない

煙が出る、異臭がする、異音がするときは、すぐに機器の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

異常状態のまま使用すると、故障、火災、感電の原因となります。

機器の分解、改造をしない

機器の分解、改造をしないでください。

内部に手を触れると、故障、火災、感電の原因となります。

点検、調整、修理は、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

機器の内部に異物や水を入れない

機器の内部に異物や水が入った場合は、すぐに機器の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

異物が入ったまま使用すると、故障、火災、感電の原因となります。

不安定な場所に機器を置かない

ぐらついた台の上や傾いた場所、不安定な場所に機器を置かないでください。

落ちたり、倒れたりして、故障、けがの原因になることがあります。

電源の指定許容範囲を超えて使わない

機器指定の電圧許容範囲を必ず守ってください。

定格を越えた電圧での使用は、故障、火災、感電の原因となります。

⚠警告

電源ケーブル、接続ケーブルに関しての注意事項

以下の注意点を守ってご使用ください。
ケーブル被覆が損傷したり、故障を招くだけではなく、ショートや断線で加熱して、火災、感電の原因になることがあります。

- ●各ケーブルを無理に曲げる、ねじる、束ねる、はさむ、引っ張るなどの行為をしないでください。
- ●ケーブルの上に機器本体や重い物を置かないでください。
- ●ステープル、釘などで固定しないでください。
- ●足を引っかけるおそれのある場所には設置しないでください。
- ●電源プラグはホコリや水滴がついていないことを確認し、根元までしっかり差し込んでください。
- ●ぐらぐらするコンセントには接続しないでください。
- ●各ケーブルやコネクタに負担をかけるような場所に設置しないでください。
- ●電源ケーブルは必ず伸ばした状態で使用してください。
  丸めたり束ねた状態で通電させると、加熱して火災の原因となります。

雷が鳴り出したら機器に触れない

雷が発生しそうなときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。
また、雷が鳴りだしたら電源ケーブルや接続ケーブル、機器に触れないでください。感電の原因となります。

ぬれた手で機器に触れない

ぬれたままの手で機器に触れないでください。
感電や故障の原因になります。

体に異変が出たら使用しない

体に異変が出た場合は、ただちに使用をやめて、医師にご相談ください。
機器に使用されている塗料や金属などによって、かゆみやアレルギーなどの症状が引き起こされることがあります。

安全上のご注意〈必ず守っていただくようお願いいたします〉

⚠注意

設置場所に関しての注意事項

以下のような場所には機器を置かないでください。
故障、火災、感電の原因となります。

- ●台所、ガスレンジ、フライヤーの近くなど油煙がつきやすいところ
- ●浴室、温室、台所など、湿度の高いところ、雨や水しぶきのかかるところ
- ●本製品の製品仕様から外れる温度、湿度になるところ
- ●火花があたるところや、高温度の熱源、炎が近いところ
- ●有機溶剤を使用しているところ、腐食性ガスのあるところ、潮風があたるところ
- ●金属粉、研削材、小麦粉、化学調味料、紙屑、木材チップ、セメントなどの粉塵、ほこりが多いところ
- ●機械加工工場など、切削油または研削油が立ち込めるところ
- ●食品工場、調理場など、油、酢、薬剤、揮発したアルコールが立ち込めるところ
- ●直射日光のあたるところ
- ●シャボン玉やスモークなどの演出装置のあるところ
- ●お香、アロマオイルなどを頻繁に焚くところ

各コネクタや本体を定期的に清掃する

ACケーブルや各コネクタにホコリなどが溜まると火災の原因となることがあります。
定期的に各コネクタを取り外し、電源プラグをコンセントから抜いてゴミやホコリを乾いた布で取り除いてください。

製品に通風孔やスリットがある場合、ふさがないでください

吸排気が妨げられることにより加熱による火災、故障の原因となる場合があります。

⚠注意

長期間使用しない場合は接続ケーブルを外してください

長期間使用しない場合は、安全および節電のため、接続ケーブルを外して保管してください。

機器を移動するときは接続ケーブル類をすべて外してください

移動する際は、必ず接続ケーブル類を外して行ってください。
接続したままの移動は故障の原因となります。

小さいお子様を近づけない

小さいお子様を機器に近づけないようにしてください。
小さな部品の誤飲や、お子様が機器に乗ってしまうなど、けがの原因になることがあります。

静電気にご注意ください

機器に触れる際は、静電気にご注意ください。
本製品は精密電子機器ですので、静電気を与えると誤動作や故障の原因となります。

熱にご注意ください

使用状況により、本体外面、通風孔近辺などが高温になることがあります。
通風孔からの風に当たっていたり、熱を持った部分に触れていることで、やけどを起こすことがありますのでご注意ください。
また、製品の近くにビニール皮膜や樹脂などの熱に弱い物を置かないでください。変形、変質、変色などの影響が出る場合があります。

制限事項

●本製品を使用するによって生じた直接、間接の損害、データの消失等については、弊社では一切その責を負いません。

●本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、軍事設備、輸送設備など人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備、機器での使用は意図されておりません。
このような設備や機器、システムなどの使用によって損害があっても弊社は一切の責任を負いません。

●他の電気製品やワイヤレス製品と本製品を近づけた場合、相互に影響して誤動作やノイズ等が発生する場合があります。
この場合、問題が出ないように両製品を離して設置してください。

●本製品は日本国内のご家庭での使用を前提としております。
日本国外での使用や、特殊な工場内での使用、AC100Vとは異なる電圧下で動作させた場合の責任は負いかねます。

●本製品にソフトウェアが含まれる場合、一般的な日本語の環境での使用を前提としており、日本語以外の表示環境などの動作では異常が生じる可能性があります。

●本製品は本書記載の環境にて動作検証を行っておりますが、製品リリース以降のバージョンアップ等により動作に制限が出る可能性があります。
恒久的なサポートを保証するものではありません。

●本製品は記載のOSにて動作保証しておりますが、記載のOS上に存在するプログラム、アプリケーション、コマンドのすべてに対して正常動作をお約束するものではありません。
特定の条件下、特定のプログラム、アプリケーション、コマンドなどは動作対象外とさせていただく場合がございます。

●構成部品内にゴムを含む場合、長時間同じ場所に置くと、設置面に変色・変質を起こすことがあります。
また、経年劣化(加水分解)によりゴム面がべたつく場合があります。

ご使用の前に

●本書の内容に関しましては、将来予告なしに変更することがあります。

●本書は万全を期して作成しておりますが、万一ご不審な点や誤りなどお気づきのことがありましたら、弊社サポートセンターまでご連絡いただきますようお願いします。

●本書記載の各商品、および製品、社名は各社の商標ならびに登録商標です。

●イラストと実際の商品とは異なる場合があります。

●改良のため、予告なく仕様を変更することがあります。

本製品はHDD/SSD等のSATA機器をむき出しのままPCに接続するための製品です。
HDD接続時は物がぶつかるような位置や、振動が加わるような位置には置かないようにご注意ください。
また、静電気や水分は機器を破壊する原因となりますので、SATA機器の取り扱い時には静電気防止バンド等を用い、水気を避けて故障の防止に努めてください。

製品仕様

商品名		裸族のお立ち台TWIN
型番		CROS2U3CP6G
インターフェイス	**PC接続側**	USB 3.2 Gen1～USB 2.0 (端子形状：Standard B)
	HDD/SSD接続側	SATA 3.0～1.0(6G～1.5Gbps)
寸法(約)		幅135 × 奥行100 × 高さ60mm (突起部含まず)
重量(約)		260g (付属品含まず)
温度・湿度		温度5℃～35℃・湿度20%～80% (結露しないこと、接続するPCの動作範囲内であること)
ACアダプター	**入力**	AC100V
	出力	DC12V 4A

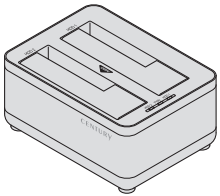
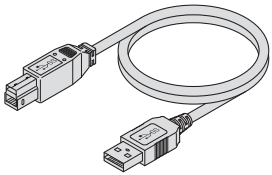
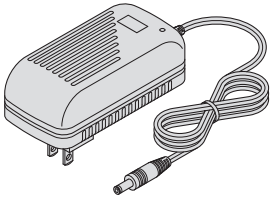
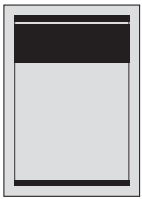
裸族坊や センちゃん からのお願い

裸族シリーズは、内蔵用HDD/SSDをケースに入れず、むき出し=「裸」のまま手軽に使用することを想定して作られていますが、内蔵用HDD/SSDは本来とてもデリケートな精密機器です。
特に静電気やホコリに弱いので、必ず静電気の除去作業を行ってからHDD/SSDを取り扱うようお願いいたします。
また、HDD/SSDを保管するときは高温多湿、ホコリの多い場所を避け、静電気防止袋等をご使用のうえ、大切に保管していただくようお願いいたします。

センちゃん

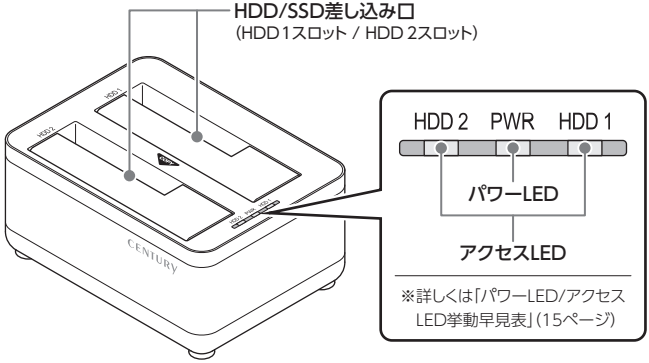
製品内容

※本製品にHDD/SSDは付属しておりません。

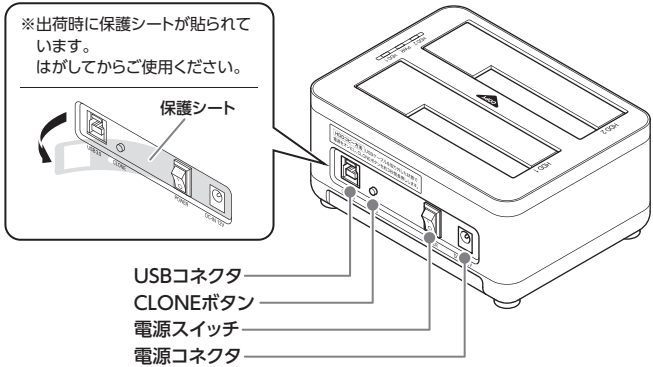
☐ CROS2U3CP6G 本体 	☐ 専用USBケーブル  （ケーブル長：約0.7m ）
☐ 専用ACアダプター  （ケーブル長：約1.5m ）	☑ 取扱説明書/保証書（本書） 

各部の名称

上面


HDD/SSD差し込み口
(HDD 1スロット / HDD 2スロット)
HDD 2 PWR HDD 1
パワーLED
アクセスLED
※詳しくは「パワーLED/アクセスLED挙動早見表」(15ページ)

背面


※出荷時に保護シートが貼られています。
はがしてからご使用ください。
保護シート
USBコネクタ
CLONEボタン
電源スイッチ
電源コネクタ

パワーLED/アクセスLED挙動早見表

本製品の動作			パワーLED/アクセスLEDの挙動		
			HDD 2 (赤色)	**PWR** (青色)	**HDD 1** (赤色)
PC接続			アクセス時：**点滅**	通電中 **点灯**	アクセス時：**点滅**
			非アクセス時：**消灯**		非アクセス時：**消灯**
ディスクコピー(38ページ)	正常進行時	0～25％	**❶1回点滅**※1)	**点灯**	**①2回点滅**※1)
		25～50％	**❷1回点滅**※2)		**②1回点滅**※2)
		50～100％	**点滅**		**点灯**
	エラー発生時		**点灯** または **消灯**	**点灯**	**点灯** または **消灯**
	完了時		**点灯**	**点灯**	**点灯**
電源連動			HDDスピンダウン ↓ **消灯**	**点灯**	HDDスピンダウン ↓ **消灯**

※1)①⇄❶をくり返します。
※2)②⇄❷をくり返します。

対応情報

対応HDD/SSD

※本製品にHDD/SSDは含まれておりません。

HDD	**2.5インチまたは3.5インチのSATA HDD【SATA 3.0～1.0(6G～1.5Gbps)】** ※本製品はSATA HDD専用です。 PATA(IDE)HDDは接続できません。 ※30TBまでのHDDで動作確認を行っております。 (2025年11月現在) 対応HDDの最新情報はサポートセンターにお問い合わせください。 ※SAS HDDは使用できません。 ※出し入れの際、HDDに微細な傷がつく場合があります。 あらかじめご了承のうえ、ご使用いただきますようお願いいたします。 ※3.3V駆動のHDDは動作しません。
SSD	**MLC/TLC/QLCタイプの2.5インチSATA SSD【SATA 3.0～1.0(6G～1.5Gbps)】** ※IDE1.8インチ、ZIFコネクタ、MicroSATAコネクタ、PCIe接続、M.2、3.3V、12V駆動および特殊形状のSSDは接続できません。 また、SLCタイプのSSDにつきましては動作保証対象外とさせていただきます。 ※5V駆動のものに限ります。

対応機種

※UASPでの動作には、UASP対応USBホストインターフェイスと
Windows 8.1以降またはMacOS 10.8以降のOSが必要となります。

※USB Type-Cコネクタ搭載のPCおよびMacに接続する場合、USB Type-C変換アダプタ等が必要になります。
本製品には付属しませんので、別途お買い求めください。

Windows	**USB 3.2 Gen2～USB 2.0インターフェイスポートを搭載したWindows PC** ※Intel製USBホスト推奨。 ※ドライバは最新のものをご使用ください。
Mac	**USB 4～USB 2.0インターフェイスポートを搭載したMac** ※増設インターフェイスカード経由での動作は保証対象外となります。 ※Boot Campを使用してWindowsを起動させた場合の動作はサポート外となります。

対応情報

対応OS

Windows	Windows 11 / 10 / 8.1 / 7 ※Enterprise等の特定用途向けOSに起因するトラブルは サポート対象外となります。 ※Windows Updateにて最新の状態(Service Pack含む) にしてご使用ください。 最新ではない環境での動作はサポート対象外となります。
Mac	macOS 15.6 / 14.7 / 13.7 / 12.7 / 11.7 / 10.15 / 10.14 / 10.13 / 10.12 / 10.11 / 10.10 / 10.9

使用上のお願い

製品の性質上、すべての環境、組み合わせでの動作を保証するものではありません。

本製品からのOS起動に関して
本製品はOS起動には対応していません。

SATA HDD/SSDの取り扱いについて
- ●HDD/SSDの保護のために、未使用時は本製品からHDD/SSDを取り外して保管してください。
- ●SATA HDD/SSDの接続コネクタには、メーカーの推奨するHDD/SSDの着脱保証回数が設定されております。
  この回数を超えるとHDD/SSDとしての品質を保証できませんので、着脱する回数は必要最小限にてご使用ください。
- ●HDD/SSDの取り付け、取り外しを行う際にHDD/SSDに傷がつく場合があります。
  HDD/SSDに傷がついたり、貼付してあるラベルやシールがはがれた場合、HDD/SSDメーカーの保証が受けられなくなる場合があります。
  HDD/SSDの出し入れはゆっくりと静かに行い、必要以上に傷がつかないように慎重にお取扱いください。

HDD/SSDの取り付け方法

HDD/SSD接続の前に

■HDD/SSD接続の際には、静電気に十分注意してください!!

- 人体に滞留した静電気が精密機器を故障させる原因になることがあります。作業の前に、金属のフレームなどに触れて放電するか、静電気防止バンドなどをお使いください。

注意

※本製品はシリアルATA（SATA）HDD/SSD専用です。
パラレルATA（PATA）は接続できません。

注意

すでにデータの入っているHDD/SSDを接続する場合は、接続時の不測の事態に備えてデータのバックアップを必ず行ってください。

注意

取り付け、取り外しの際、HDD/SSD差し込み口カバー上部にHDD/SSDのこすれによるキズが付くことがあります。
あらかじめご了承ください。

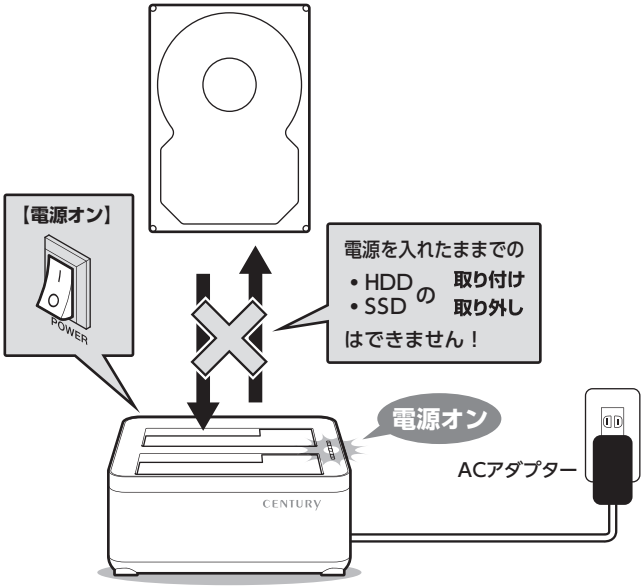
警告

本製品のケースや基板、HDD/SSDの基板面、コネクタ等で手を切らないよう、十分ご注意ください。

■接続および電源投入の順序にご注意ください!!

- 本製品はまずHDD/SSDを接続後、電源を投入して認識する仕様となっております。
- 本製品のみの接続、または電源投入後の抜き差し(ホットスワップ)には対応しておりません。

※上記のような接続および電源投入を行うと、データの破損や本製品または接続したHDD/SSDの故障をまねく可能性がございます。

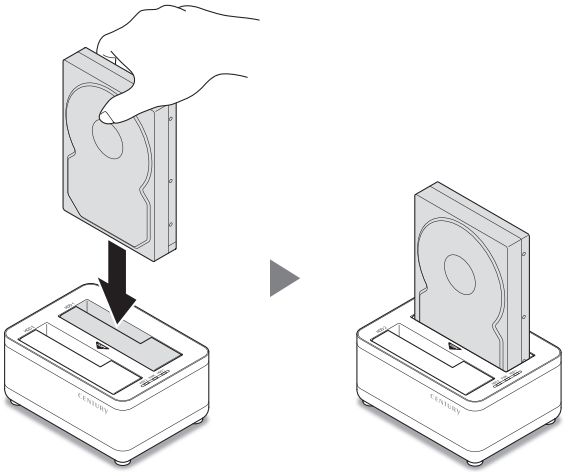


CROS2U3CP6G

HDD/SSDの取り付け方法

3.5インチHDDの取り付け方法

1 HDDのコネクタ部分を下側にし、垂直に立てた状態でHDD/SSD差し込み口にゆっくり差し込みます。

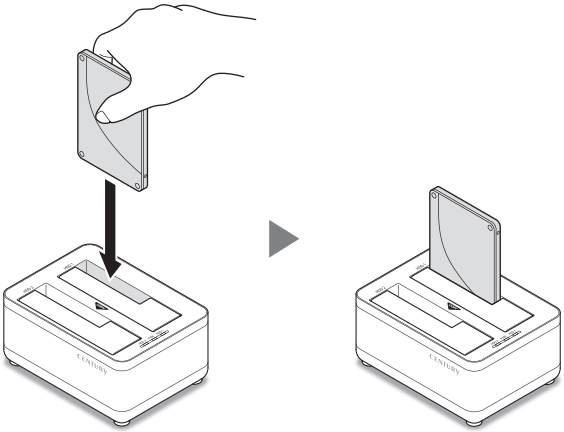


注意

HDD/SSDを取り付ける際には、必ずHDD/SSDに手を添えて行ってください。
手を添えずに取り付けを行うと、HDD/SSDのコネクタを破損するおそれがあります。

2.5インチHDD/SSDの取り付け方法

1 HDD/SSDのコネクタ部分を下側にし、垂直に立てた状態でHDD/SSD差し込み口にゆっくり差し込みます。



注意

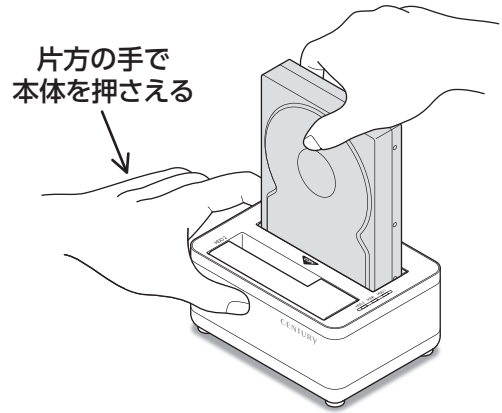
HDD/SSDを取り付ける際には、必ずHDD/SSDに手を添えて行ってください。
手を添えずに取り付けを行うと、HDD/SSDのコネクタを破損するおそれがあります。

HDD/SSDの取り外し方法

注意

本製品はSATA HDD/SSDのホットスワップには対応しておりません。
HDD/SSDを取り外す際は、必ず電源をオフにしてから行うようにしてください。

1 本製品を押さえながら、HDD/SSDをつかみます。(イラストはHDD)



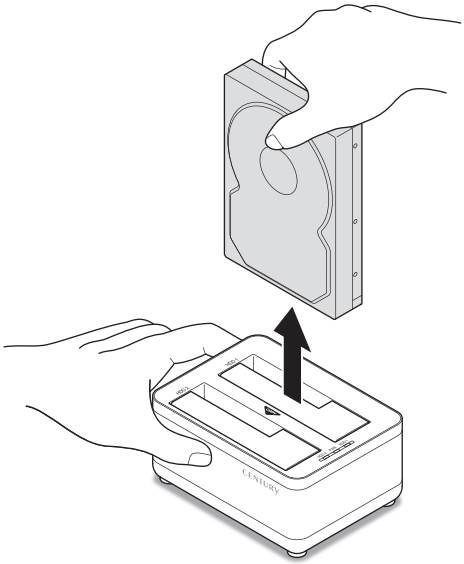
注意

HDD/SSDを取り外す際には、必ずHDD/SSDに手を添えて行ってください。
手を添えずに取り外しを行うと、HDD/SSDのコネクタを破損するおそれがあります。

注意

本製品はSATA HDD/SSDのホットスワップには対応しておりません。
HDD/SSDを取り外す際は、必ず電源をオフにしてから行うようにしてください。

2 そのままゆっくりと垂直にHDD/SSDを取り外します。

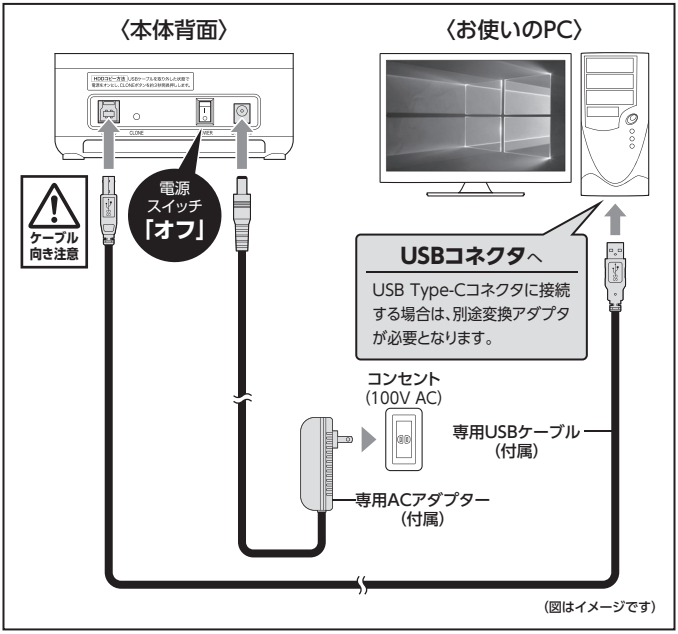


注意

HDD/SSDを取り外す際には、必ずHDD/SSDに手を添えて行ってください。
手を添えずに取り外しを行うと、HDD/SSDのコネクタを破損するおそれがあります。

PCとの接続方法

本製品を専用ACアダプターとお使いのPCに接続すれば、使用の準備は完了です。



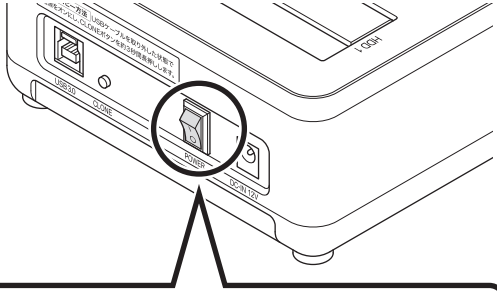
※PCと接続後、27ページ【電源の投入方法】をご確認のうえ、電源の投入を行ってください。

注意

- 接続は必ず電源スイッチが**「オフ」**の状態で行ってください。
  電源がオンの状態で接続を行うと、HDDが破損するおそれがあります。
- 接続後、定期的に各コネクタが外れかかっていないかや、ケーブルに異常がないかを確認してください。

電源の投入方法

本体背面の電源スイッチはシーソー式で、【I】側（上側）に倒すと**電源オン**、【O】（下側）に倒すと**電源オフ**になります。

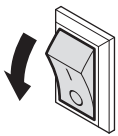


電源オン

【I】側（上側）に倒す

電源オフ

【O】側（下側）に倒す



※本製品の電源をオフにする際は、下記（1）または（2）を確認してから行ってください。

（1）パソコンの電源がオフになっているか

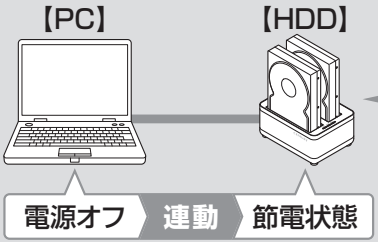
（2）巻末付録10「ハードウェアの取り外し手順」の処理を行ったか

※電源オフ→電源オンを行うときは、電源をオフにしたあと5秒程度待ってから電源をオンにしてください。

電源連動機能(省エネモード)について

本製品は、接続したPCの電源オフに連動してHDDの回転を自動で停止、節電する「電源連動機能」を搭載しています。

電源連動機能とは?



機能説明

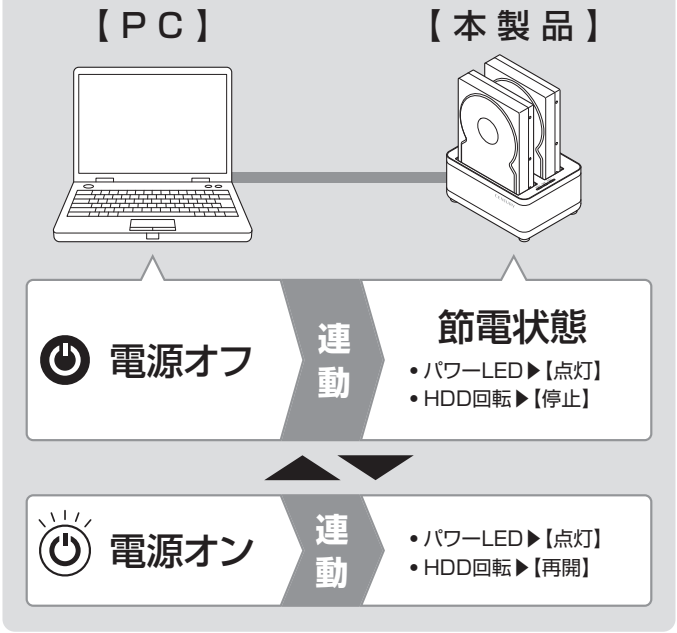
接続したPCの電源オン・オフに連動するので、スイッチの切り忘れを防止できます。

注意

- ●PCの電源オフ時、電源連動機能により本製品の動作が停止していても、電源オンの検出を行うため常に3W程度の待機電力が生じます。
- ●長時間ご使用されない場合は、本製品の電源をオフにして電源プラグをコンセントから抜き、HDDも取り外してください。
- ●本製品の電源連動機能は、お使いの環境によってはご使用になれない場合があります。
- ●PCの電源をオフにしてもHDDの回転が止まらない場合は、手動で本製品の電源を操作してください。(➡27ページ)
- ●HDD/SSDの抜き差しを行う際は、必ず本製品の電源スイッチをオフにしてから行ってください。
  電源オンの状態でHDD/SSDの抜き差しを行うと、データが消失、または破損する可能性があります。
- ●本製品はHDDが剥き出しの状態になりますので、振動や衝撃などが与えられないようにご注意ください。

本製品の電源連動機能は次のとおりです。

電源連動機能による本製品の挙動



ディスクコピー機能

ディスクコピー機能の特長

●本製品はPCと接続せず、単体でディスクのコピーができる機能が搭載されています。

●セクタ単位のコピーなので、コピーするHDDのOSやフォーマット形式等を問わずディスクを丸ごとバックアップすることが可能です。

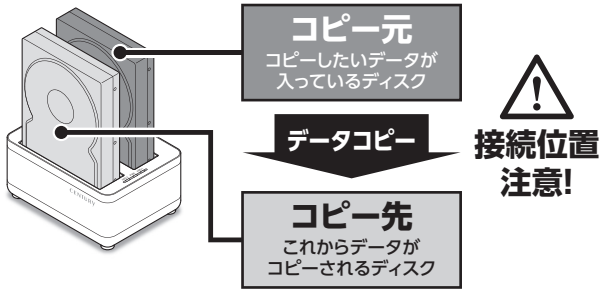
●また、ファイルシステムも含めてコピーされるので、コピー先のディスクをフォーマットする必要もありません。

注意！ ｜ ～ディスクコピーの前に①～

ディスクコピーを行う際、ディスクの接続場所や操作を誤ると、大事なデータがすべて消失してしまうおそれがありますので、必ず次の内容をご確認のうえ、本説明書の手順通りに操作を行ってください。

■コピー元とコピー先の接続位置に注意

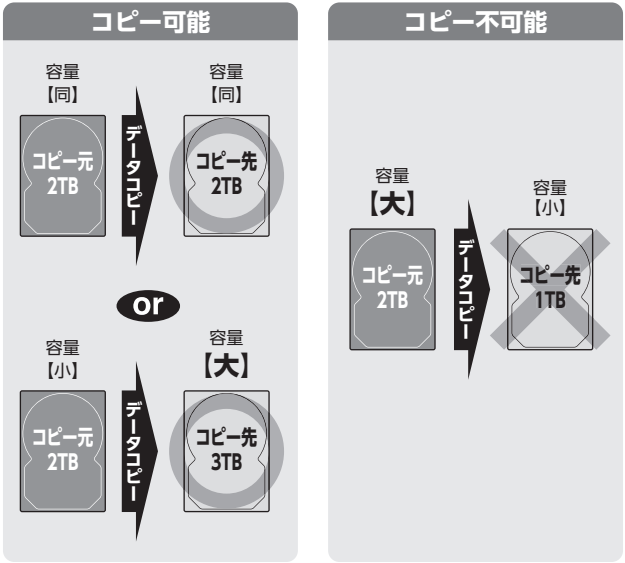
• コピー元とコピー先の接続位置を間違えると、コピー元のデータがすべて消えてしまう場合がありますので、接続位置は十分にご注意ください。



注意！ ｜ ～ディスクコピーの前に②～

■コピー元とコピー先の容量に注意

- コピーをする際は、コピー先のディスクがコピー元のディスクと同容量、または容量の大きなものであることを確認してください。
  コピー元より小さな容量のディスクには、データ容量に関わらずコピーできません。



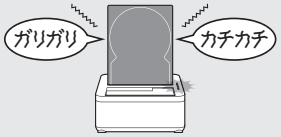
注意！ ｜ ～ディスクコピーの前に③～

■ディスクの状態に注意

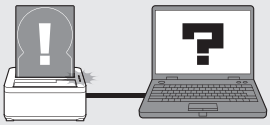
- ディスクの状態により、コピーできない場合があります。
- コピー先に不良セクタがある場合はコピーができません。

～コピーできない例～

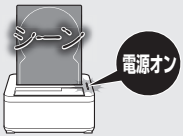
ディスクから異音がする



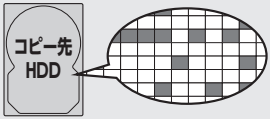
PCと接続してもまったく認識しない



電源を入れてもディスクが回転しない



コピー先のディスクに不良セクタあり



注意！ ｜ ～ディスクコピーの前に④～

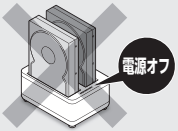
■コピーにかかる時間に注意

- 容量の大きなディスクをコピーする際は非常に時間がかかる場合がありますので、コピーを開始する際は、時間に余裕を持って行うことをお勧めします。
- コピー開始後の強制終了や電源オフはコピー元、コピー先のディスクに悪影響を与える場合がありますのでお控えください。

コピー時間※

約180分

コピー中の禁止事項

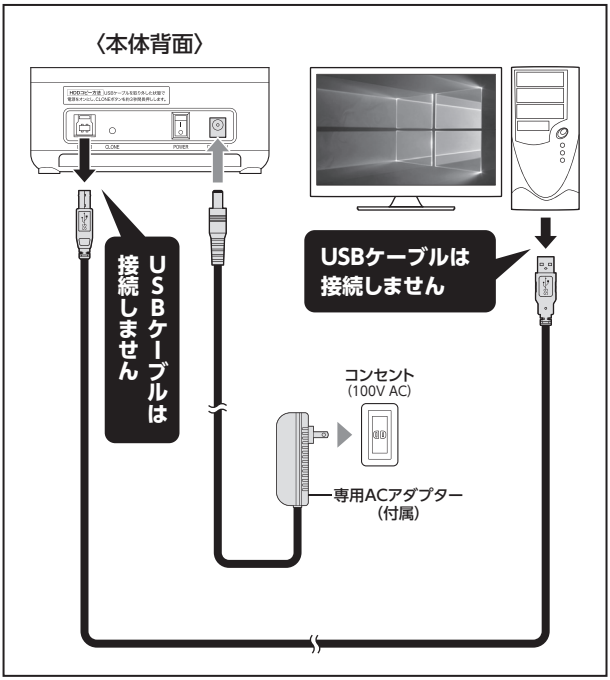


コピー中の電源オフ

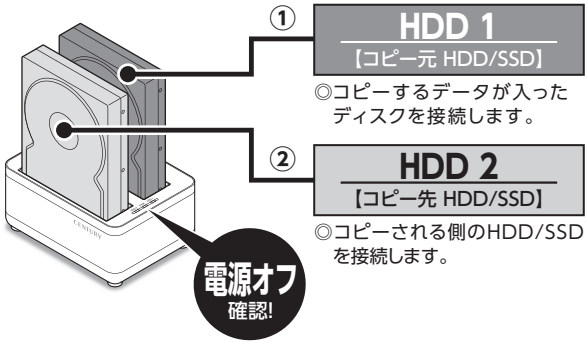
※弊社テスト環境による。

ディスクコピーの手順

1 本製品と専用ACアダプターを接続します。
USBケーブルがPCと接続されている場合は取り外してください。



2 電源がオフになっていることを確認したうえで、
①HDD 1スロットにコピー元のHDD/SSDを接続し、
②HDD 2スロットにコピー先のHDD/SSDを接続します。



注意

■HDD/SSDを接続するスロットにご注意ください。

●コピー元とコピー先を間違えてコピーを開始すると、**コピー元のHDD/SSDの内容がすべて消失してしまいます**。

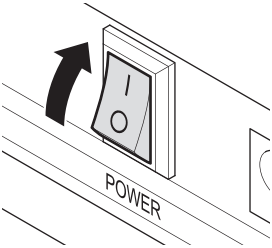
●また、コピー先のHDD/SSDは、**必ずコピー元のHDD/SSDと同容量または大きい容量のものを接続してください**。
コピー元より小さな容量のディスクには、データ容量に関わらずコピーできません。

●コピー元と同容量であっても、メーカーが異なる場合、容量に誤差がありコピーができない場合がありますので、**同容量でコピーする場合は同メーカー・同型番のものをご使用ください**。

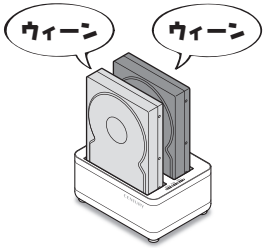
ディスクコピーの手順(つづき)

3 ①②※電源オン後、40秒前後経過するとHDDの回転が止まりますが、次ページ 4 のコピー開始操作を行うと再びHDDが回転し、コピーが開始されます。

①電源オン



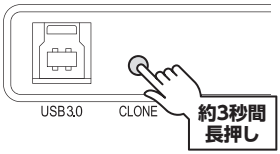
②HDD回転安定待ち



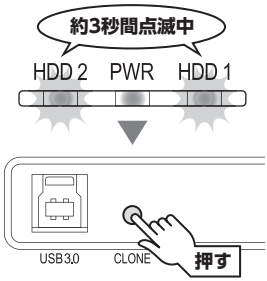
4

①CLONEボタンを約3秒間長押しします。
②HDD 1、HDD 2のアクセスLEDが約3秒間点滅するので、
その間にCLONEボタンを1回押します。
3秒以上過ぎると点滅が消えますので、①からやり直してください。

①約3秒間長押し



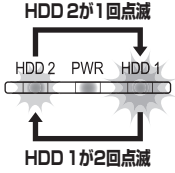
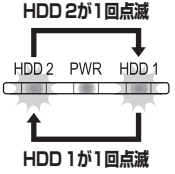
②点滅中に押す



ディスクコピーの手順(つづき)

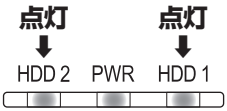
5 ディスクコピーが開始されます。

コピーの進行状況

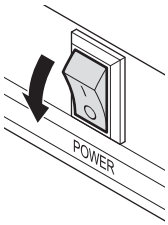
0～25%	25～50%	50～100%
		

コピーが正常に終了すると、
①HDD 1、HDD 2のアクセスLEDが点灯しますので、
②電源をオフにします。

①HDD 1/HDD 2のアクセスLED点灯



②電源オフ



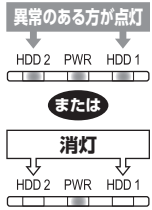
注意

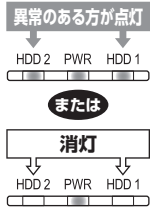
コピー中に電源をオフにしないでください。
HDD/SSDの内容が破損するおそれがあります。

●コピーにかかる時間はHDD/SSDにより異なります。

【参考】 弊社テスト環境にて**2TB HDD**のコピーが**約180分**

ディスクコピー時のトラブルシューティング

ディスクコピー前			
トラブル内容	パワーLED/アクセスLED	トラブル原因	対処方法
CLONEボタンを約3秒間長押ししてもコピーが開始できない。		どちらかのディスクに異常がある。	異常のあるディスクを交換する。
		コピー先のディスク容量がコピー元のディスク容量より少ない。	コピー先をディスク容量の大きいものに交換してください。

ディスクコピー中			
トラブル内容	パワーLED/アクセスLED	トラブル原因	対処方法
コピーが途中で止まる。		コピー元またはコピー先に不良セクタ等があると、コピーが途中で止まります。	ディスクチェックソフト等でコピー先のディスクチェックを行ってください。

ディスクコピーを途中で中止する場合

1 アクセスLEDがHDD 1、HDD 2ともに点灯状態になるまでCLONEボタンを押下し続けます。

※HDDに異常があってコピーが途中で止まっているような場合、CLONEボタンを押下しても点灯状態が変わらない場合があります。
この場合は電源スイッチをオフにしてください。

2 電源スイッチをオフにします。

3 HDDを取り外します。

トラブルシューティング

症　状	処　置
認識されない	以下をお試しください。 ●HDD/SSDが正常に差し込まれているか確認する。 ●接続ケーブル、ACアダプターを確認する。 ●パワーLED/アクセスLEDが点灯しているか確認する。 ●PCによっては接続したままOSを起動すると認識しないものがあるため、USBコネクタを接続しなおしてみる。 ●USB 3.2 Gen1ホストが正常に動作しているか確認する。 ●USB 3.2 Gen1ホストのドライバが最新か確認する。
パワーLED/アクセスLEDが点灯しても、HDDが回転している音がしない	配線が正しく接続されているかご確認ください。 また、付属のケーブル以外を接続されると、故障や事故の原因となりますので、必ず付属のケーブルをご使用ください。
スリープ、スタンバイ、休止状態から復帰するとフリーズする、アクセスできない	本製品はWindows、Macともに、スリープ、スタンバイ、休止状態に対応しておりません。 スリープ、スタンバイする前に取り外しを行ってください。
USB 3.2 Gen1接続時、接続してしばらく経つと認識されなくなってしまう	USB 3.2 Gen1インターフェイス側のドライババージョンが古いと発生する場合があります。 ご使用のUSB 3.2 Gen1インターフェイスのドライバで、新しいドライバがリリースされていないかご確認ください。
本製品からOSが起動しない	OS起動はサポートしておりません。

症　状	処　置
新しいHDDをセットしたが、マイコンピュータ内（Windows）、デスクトップ（Mac）にHDDのアイコンが表示されない	新しいHDDは接続後、領域の確保とフォーマットの作業が必要となります。 下記ページをご参照のうえ、初期化の作業を行ってください。 **■Windowsでお使いの場合** →巻末付録2【Windowsでの領域の確保とフォーマット】 をご確認ください。 **■Macでお使いの場合** →巻末付録12【MacOSでのフォーマット（MacOS 10.9～10.10まで）】または、 巻末付録16【MacOSでのフォーマット（MacOS 10.11以降）】 をご確認ください。
30分以上経ってもHDDのフォーマットが完了しない（Windows）	HDDのフォーマット時、「クイックフォーマット」を選択せず通常のフォーマットを選択すると、フォーマットに時間がかかります。 フォーマットを短時間で完了させたい場合は「クイックフォーマット」を選択してください。 詳しくは、巻末付録2【Windowsでの領域の確保とフォーマット】をご参照ください。
ルーターのUSBポートや、TVのUSBポートに接続したが動作しない	サポート対象外となります。 サポート対象外の機器に関しては弊社で動作確認を行っておらず、ご使用に関しては自己責任での範囲となります。 操作方法等はご案内できかねます。

症　状	処　置
2TBのHDDを接続したのに、認識される容量が1.8TB程度になってしまう	計算方法の違いはないか、ご確認ください。 ほとんどすべてのハードディスクドライブメーカーは、公称容量を、 **●1MB = 1,000,000バイト** で計算した値で示しています。 それに対し、一般的には、 **●1KB = 1024 バイト** **●1MB = 1024 × 1024** **= 1,048,576 バイト** **●1GB = 1024 × 1024 × 1024** **= 1,073,741,824 バイト** **●1TB = 1024 × 1024 × 1024 × 1024** **= 1,099,511,627,776 バイト** です。 たとえば2TBと表示されているドライブの場合、これを一般的なTBに換算してみますと、 **●2,000,000,000,000 ÷ 1,099,511,627,776** **= 約 1.8TB** となり、200GB程度少なくなることがお分かりいただけると思います。 このような計算方法が（HDDメーカーでは）一般的となっておりますので、ご理解をお願いいたします。

MEMO

FAQ(よくある質問とその回答)

質　問	回　答
使用できるHDDの最大容量は?	本製品をPCに接続して使用する場合、最大で30TB(テラバイト)までとなります。 最新の対応状況に関しては、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。
どんな形式のHDD/SSDが接続可能ですか?	3.5インチ、2.5インチサイズのシリアルATA(SATA)HDD/SSDが接続可能です。 パラレルATA(IDE)のHDD/SSDは接続できません。
カードリーダーのようにHDD/SSDを抜き差しして使うことは可能ですか?	残念ながらできません。 本製品はHDD/SSDアダプターですので、電源を切ったうえで抜き差しをする必要があります。 電源を入れた状態でHDD/SSDを抜き差しすると、正常に認識しないばかりか、本製品ならびにHDD/SSDを故障させる可能性があります。
着脱可能回数は何回ですか?	本製品に装備されているコネクタの耐久性は、約10,000回となっております。 HDD/SSD側にもそれぞれ同様の耐久性が設定されておりますので、詳しい着脱可能回数は、HDD/SSDの製造メーカーにお問い合わせください。
HDDにアクセスしていないのに、パワーLED/アクセスLEDが点滅します。 故障ですか?	ウイルススキャンや各ソフトのアップデートチェック・インデックス作成等、明示的にアクセスを行っているアプリケーションがなくても、バックグラウンドで動作しているアプリケーションやサービスが本製品のHDDにアクセスする場合があり、その結果アクセスLEDが点滅することがあります。 この場合は故障ではありません。

質　問	回　答
S.M.A.R.T情報が表示されない	S.M.A.R.Tを参照するソフトによって対応が大きく異なり、表示できるものとできないものがあるようです。 弊社ではCrystalDiskInfoにてS.M.A.R.Tが表示できることを確認しております。
他の機器で使用していたデータの入ったHDDを入れて、そのままデータにアクセスできますか?	基本的には使用可能ですが、以前ご使用いただいていた環境によってはご使用になれない場合があります。 ご使用になれない場合は、フォーマットを行う必要があります。 不慮の事故によるデータの消失を避けるためにも、データが入ったHDDを接続する場合は、必ずバックアップをとってからの作業をお願いいたします。
Windows ServerやLinuxで動作しますか?	サポート対象外となります。 サポート対象外のOSに関しては弊社で動作確認を行っておらず、ご使用に関しては自己責任での範囲となります。 ドライバの提供や操作方法等はご案内できかねます。
M.2 NVMe SSDを接続できる変換アダプターはありますか?	残念ながらありません。 M.2 NVMe SSDを使う場合は別製品をご検討ください。

コピーモード時のFAQ

質　問	回　答
異なる容量のHDD/SSDどうしでもコピー可能ですか?	コピー先のHDD/SSDの容量が大きいのであれば可能です。 コピー先のHDD/SSDの容量が小さい場合はコピーができません。
大きなHDD/SSDにコピーをした場合、余った容量は使えますか?	OSにより扱いが変わります。 例として、Windows 10 / 8.1 / 7の場合であれば、ディスクの管理で余った領域に対してパーティションを追加作成することで使用可能です。
HDDからSSDなど、違うストレージへのコピーは可能ですか?	可能です。 ただし、容量の小さいHDD/SSDにはコピーできませんのでご注意ください。
PCに内蔵してあるHDD/SSDをコピー可能ですか?	本製品をHDD/SSDに接続する必要があるため、パソコンからHDD/SSDを取り出して直接接続する必要がございます。
コピーする前にコピー先HDD/SSDをフォーマットしておく必要はありますか?	必要ありません。 コピー元HDD/SSDのファイルシステム、フォーマットで上書きされますので、コピー先HDD/SSDの内容はどのようなフォーマットを行ってあっても消去されます。
ライセンスのあるプログラムの入ったHDD/SSDをコピー可能ですか?	HDDの固有情報を参照するような特殊なプログラムが存在しない限り、コピーを行うことは可能です。 ただし、コピーを行ったあと、そのHDD/SSDを使用できるのかは、そのプログラムのライセンスに依存する形になります。 詳しくは、プログラムのライセンス内容をご確認ください。

質　問	回　答
コピー元が1TBのHDDですがデータは30GBしか入っていません。240GBのSSDにコピーできますか?（大→小へのコピー）	コピーできません。 使用データのサイズに関わらず、コピー元のHDD/SSDの総容量と同じ、または大きい容量のHDD/SSDが必要となります。 カタログ上では同じ容量のHDD/SSDでも、実際には容量にわずかな差異があってコピーができない場合もありますので、確実にコピーを行いたい場合は、容量の大きいHDD/SSDを用意しておくことをお勧めします。

MEMO

新しいHDDをお使いの場合は こちらをお読みください。

●Windowsでの領域の確保とフォーマット…… 巻末付録 2
●Windowsでのハードウェアの取り外し手順…… 巻末付録10
●MacOSでのフォーマット（MacOS 10.9～10.10まで）… 巻末付録12
●MacOSでのフォーマット（MacOS 10.11以降） …… 巻末付録16
●MacOSでのハードウェアの取り外し手順 …… 巻末付録20

!ご注意ください!

●領域の確保とフォーマットを行うと、HDD/SSDを初期化してパソコンで認識される状態に構成されます。

●以前、別のパソコン等でご使用になっていたHDD/SSDをご使用の場合、次ページからの作業を行うとHDD/SSD内のすべてのデータが消えてしまいますのでご注意ください。

●通常、データが入っているHDD/SSDを接続した場合であれば次ページからの作業は行わずに認識、データにアクセスが可能となります。

巻末付録

Windowsでの領域の確保とフォーマット

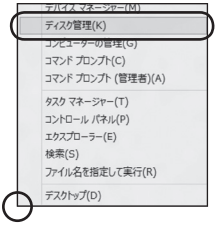
注意

●この説明では、HDDにパーティションを分割しない設定で領域を確保する操作を説明しています。
細かく分割する操作に関しては、Windowsのヘルプや参考書を参考にしてください。
●この手順どおりに処理を行うと、HDDのフォーマットを行ってHDD内に入っているデータを消去します。
消したくないデータが入っている場合は、領域の確保とフォーマット処理は行わないようにしてください。

◉弊社WEBにてフォーマット方法の動画解説があります。ご参照ください。

	Windows 11でのフォーマット方法
	https://www.century.co.jp/support/faq/windows11-format.html
	Windows 10でのフォーマット方法
	https://www.century.co.jp/support/faq/windows-10-format.html
	Windows 8.1でのフォーマット方法
	https://www.century.co.jp/support/faq/windows8-format.html
	Windows 7でのフォーマット方法
	https://www.century.co.jp/support/faq/windows7-format.html

1.



■Windows 11 / 10 / 8.1

画面左下を**右クリック**し、「ディスク管理」を開きます。
その後は手順.3にお進みください。

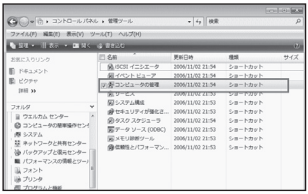
■Windows 7

【スタート】→【コントロールパネル】→【表示方法：小さいアイコン※】→【管理ツール】を開きます。

※コントロールパネルを開いても【小さいアイコン】または、【クラシック表示】にしないと管理ツールが表示されませんのでご注意ください。

Windowsでの領域の確保とフォーマット（つづき）

2.



【管理ツール】の中の【コンピュータの管理】を開きます。

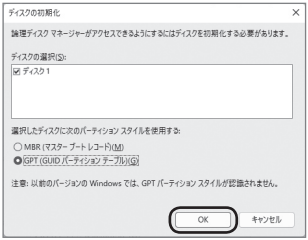
※このとき【ユーザーアカウント制御】ウインドウが表示されます。【続行】をクリックしてください。続行できない場合はユーザーに管理者としての権限がありません。
システムの管理者にご相談ください。

3.

【コンピュータの管理】の【ディスクの管理】を選択すると、接続したディスクが【初期化されていません】と表示されています。

そこを右クリックして表示されるポップアップメニューから【ディスクの初期化】を選択します。

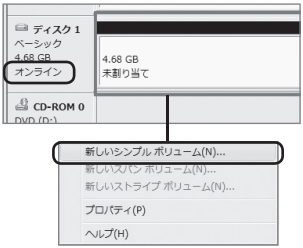
4.



【ディスクの初期化】ウインドウが表示されます。

先ほど選択したディスクで間違いないかを確認して【OK】をクリックします。

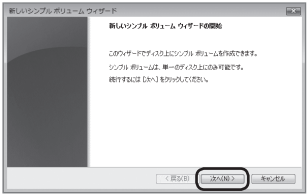
5.



【ディスクの初期化】が完了するとディスクの状態が【オンライン】に変わります。
この状態ではまだ使用できませんので、ボリュームを作成してフォーマットする必要があります。ディスク名の表示の右側の、容量が表示されているところを【右クリック】すると、ポップアップメニューが表示されますので【新しいシンプルボリューム】を選択します。

Windowsでの領域の確保とフォーマット（つづき）

6.



【新しいシンプルボリュームウィザード】が表示されます。
設定する箇所はありませんので【次へ】をクリックします。

7.

【ボリュームサイズの指定】が表示されます。
MB（メガバイト）単位でボリュームサイズを指定します。
ここで指定したサイズがパーティションサイズとなりますので、任意の数値を指定してください。
特に指定しなければ最大容量で設定されます。
設定したら【次へ】をクリックします。

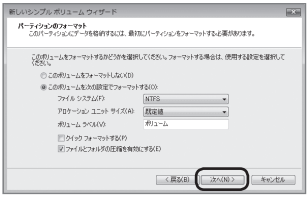
8.

【ドライブ文字またはパスの割り当て】ウインドウが表示されます。
ドライブ文字はマイコンピュータやエクスプローラで割り当てられるドライブのアルファベットです。
通常、Cが起動ドライブで以降アルファベット順に割り当てられます。
特に指定がなければ空いている割り当て番号のいちばん若いアルファベットが割り当てられます。

【次の空のNTFSフォルダにマウントする】と【ドライブ文字またはドライブ パスを割り当てない】は通常使いませんので選択しないでください。
こちらの機能を選択する場合は、Windowsの説明書、ヘルプ、参考書籍等をご参照ください。

Windowsでの領域の確保とフォーマット（つづき）

9.

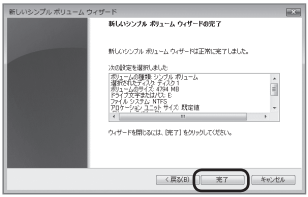


【パーティションのフォーマット】ウインドウが表示されます。

下記の各設定が終わりましたら、【次へ】をクリックします。

ファイルシステム	NTFSを選択します。他のファイルシステムは使用しないでください。
アロケーションユニットサイズ	パーティションのアロケーションユニットサイズを指定します。 特に使用するアプリケーション等の指定がない限り、既定値を選択します。
ボリュームラベル	マイコンピュータ等から表示されるボリュームラベルを設定します。
クイックフォーマットする	このチェックボックスを有効にすると、フォーマットする際にクイックフォーマットでフォーマットを行います。 通常のフォーマットと違い、ディスクの全領域をベリファイしませんので、時間がかからない替わりに、不良セクタ等の代替も行われません。 お使いのディスクの状態に合わせて選択してください。
ファイルとフォルダの圧縮を有効にする	このチェックボックスを有効にすると、ファイルとフォルダの圧縮が有効になります。 通常よりも大きな容量を使用できるようになりますが、パフォーマンスの面では圧縮されていない状態よりも劣ります。 一部のアプリケーションでは、この設定が推奨されていないこともありますのでご注意ください。

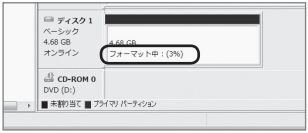
10.



【新しいシンプルボリュームウィザードの完了】ウインドウが表示されます。

テキストボックスの設定を確認して【完了】をクリックするとフォーマットが開始されます。

11.



これでフォーマットは完了です。
ディスクの管理の容量表示ウインドウには、フォーマット完了までの進行状況が表示されます。
フォーマットが完了すると、マイコンピュータにディスクが表示され、使用可能になります。

- フォーマット中にディスクにアクセスしようとすると警告が表示されますが故障ではありません。
- フォーマット中は、PC、本製品の電源を切ったり、ケーブルを取り外したり、Windowsを終了しないでください。
  故障の原因となります。

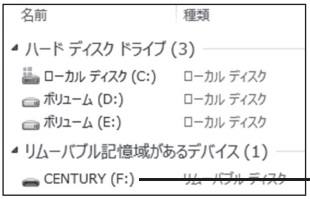
Windowsでのハードウェアの取り外し手順

本製品はUSB接続時、PC起動中にハードウェアの取り外しが可能です。

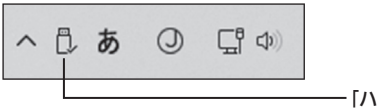
※製品の中に組み込んだHDD/SSDを取り外す際は、ハードウェアの取り外し処理をしたうえで、必ず製品の電源をオフにしてから行ってください。

※画面はWindows 11のものになります。
他のOSでは画面が異なりますが、操作方法は同一となります。

1. 「コンピュータ」等で取り外しを行うデバイスのドライブレターを確認します。
【例】ドライブ(F:)を取り外す場合



2. タスクトレイの「ハードウェアの安全な取り外し」アイコンをクリックします。



3. **手順1**で確認したドライブレターのドライブをクリックします。

※装置の名称は、お買い上げの製品によって異なります。

4. 取り外し完了のメッセージが表示されたことを確認し、PCまたは本製品からケーブルを取り外してください。

MacOSでのフォーマット(MacOS 10.9~10.10まで)

本項では、MacOSに新しいSSDを接続した際のフォーマット方法を説明します。

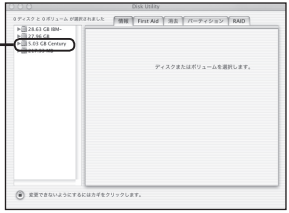
※MacOS 10.11以降でフォーマットを行う場合は、巻末付録16【MacOSでのフォーマット(MacOS 10.11以降)】をご参照ください。

注意	**安全なフォーマットのために、すでに接続して使用しているSSDがある場合はあらかじめ取り外しを行い、新しいSSDのみを接続してください。**

◉弊社WEBにてフォーマット方法の動画解説があります。ご参照ください。

	Macでのフォーマット・初期化方法
	https://www.century.co.jp/support/faq/mac-format-faq.html

1.

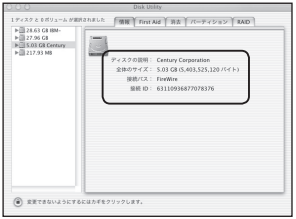


容量が一致する新しいSSD

アプリケーション>ディスクユーティリティを起動します。
起動すると左側にフォーマット可能ディスクの一覧が表示されますので、新しく接続したSSDと容量が一致するものを選択してください。

※他のSSDが表示されている場合はディスクユーティリティを一旦終了し、取り外し処理を行ってからもう一度ディスクユーティリティを起動してください。

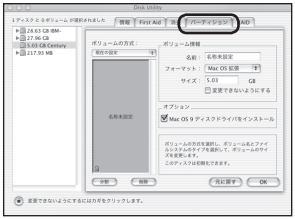
2.



接続されているディスクの情報が表示されます。

MacOSでのフォーマット(MacOS 10.9~10.10まで)(つづき)

3.



上の「パーティション」タブをクリックします。
パーティション設定を変更できます。

ボリューム情報	ボリューム情報は「ボリューム方式」で選択されたボリューム情報を変更します。 「ボリュームの方式」で別のパーティションを選択すると、パーティションごとに設定を変更することが可能です。
名前	作成するボリューム名を変更できます。 変更しないと「名称未設定」という名前が付けられます。
フォーマット	作成するボリュームのフォーマットを選択します。 MacOS標準、MacOS拡張、UNIXファイルシステム、空き容量が作成できます。 通常はMacOS標準かMacOS拡張を選択してください。
サイズ	作成するボリュームのサイズを変更できます。
オプション	MacOS 9ディスクドライバをインストールチェックをすると、MacOS 9で動作するドライバをインストールします。
分割	選択されているボリュームを同じ容量で分割します。
削除	選択されているボリュームを削除します。
元に戻す	直前の変更を元に戻します。

4.

すべて決定したら右下の「OK」をクリックします。
警告が表示されます。

作成する場合は「パーティション」を、キャンセルする場合は「キャンセル」をクリックします。

5.

フォーマットが完了すると、デスクトップにSSDアイコンが表示されます。

取り外しをする場合は、このアイコンをDockの中のごみ箱にドロップします。

MacOSでのフォーマット(MacOS 10.11以降)

注意

安全なフォーマットのために、すでに接続して使用しているSSDがある場合はあらかじめ取り外しを行い、新しいSSDのみを接続してください。

◉弊社WEBにてフォーマット方法の動画解説があります。ご参照ください。

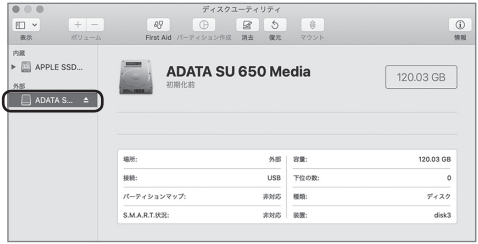
	Macでのフォーマット・初期化方法 (OS X El Capitan以降[Mac OS 10.11～])
	https://www.century.co.jp/support/faq/mac-osx-el-capitan-format.html

1.

フォーマットされていないディスクを接続すると、メッセージが表示されますので、「初期化...」をクリックすると、ディスクユーティリティが起動します。

※手動でディスクユーティリティを起動する場合は、アプリケーション>ユーティリティ>ディスクユーティリティを選択してください。

2.



ウインドウ左側「外部」の下に接続されているディスクが表示されますので、フォーマットするディスクを選択します。

※フォーマットするディスクの容量等を確認して間違いないか確認してください。

※macOS High Sierra(MacOS 10.13)で外部ディスクが表示されない場合は、表示メニューの「全てのデバイスを表示」を選択し、ディスクユーティリティを起動し直してください。

MacOSでのフォーマット(MacOS 10.11以降)(つづき)

3.

❶ウインドウ上部にある「消去」ボタンをクリックすると、シートダイアログが表示されますので設定を確認します。

【名前】…ディスクの名前を入力します。
【フォーマット】…通常は「OS X 拡張(ジャーナリング)」を選択してください。

※macOS High Sierra(MacOS 10.13)では「Mac OS拡張 (ジャーナリング)」を選択してください。
また、APFSでフォーマットを行うと、macOS Sierra(MacOS 10.12)以前のOSでは読み込みできなくなりますのでご注意ください。

【方式】…通常は「GUIDパーティションマップ」を選択してください。

※MacとWindows両方で利用したい場合は、フォーマットを「MS-DOS(FAT)」または「exFAT」、方式は「マスターブートレコード」を選択してください。
「MS-DOS(FAT)」は2TBより大きな容量のディスクでは利用できません。
exFATはOSのバージョン(過去のバージョン等)によっては、対応していない場合があります。

❷「消去」ボタンをクリックすると、フォーマットが開始されます。

4.

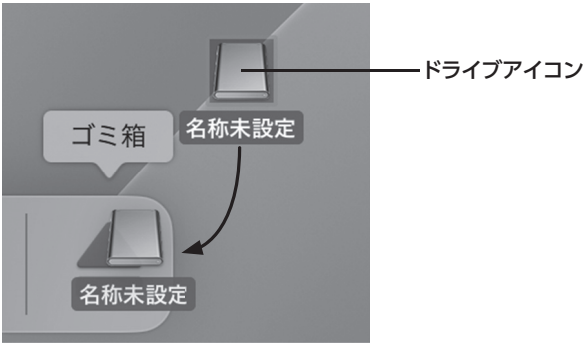
完了のシートダイアログが表示されればフォーマット完了です。

MacOSでのハードウェアの取り外し手順

本製品はUSB接続時、PC起動中にハードウェアの取り外しが可能です。

※製品に接続したHDD/SSDを取り外す際は、ハードウェアの取り外し処理をしたうえで、必ず製品の電源をオフにしてから行ってください。

1. デスクトップ画面のドライブアイコンをドラッグ&ドロップして、ゴミ箱アイコンの上に重ねます。



2. 本製品との接続が解除されると、デスクトップ画面のドライブアイコンが消えます。
ドライブアイコンが消えたことを確認し、PCまたは本製品からケーブルを取り外してください。

MEMO

MEMO

MEMO

巻末付録

サポートのご案内

■販売・サポート
株式会社 センチュリー

CENTURY

■サポートセンター
〒277-0872　千葉県柏市十余二（トヨフタ）249-329

☎ 04-7142-7533
（平日 **10**～**13**時、**14**～**17**時）

■Web
https://www.century.co.jp

■お問い合わせ
https://www.century.co.jp/contact.html

～お願い～
修理をご依頼の場合、必ず事前にサポートセンターにて受付を行ってから発送をお願いいたします。

センチュリーサポートへご相談の際は…

「 型番は、
シーアールオーエス　ユー　シーピー　ジー
CROS2U3CP6G です。」
と言ってネ!

お使いのPCや本製品、パッケージなどをご用意したうえでお電話いただくと、対応がスムーズに進みます。

― 本書に関するご注意 ―

1．本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
2．本書の内容については、将来予告なく変更することがあります。
3．本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなど、お気づきの点がございましたらご連絡ください。
4．運用した結果の影響については、【3.】項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
5．本書の内容の抜粋または全てを弊社に無断で複製、転載、送信、配布、翻訳、改変、引用することを禁止します。
6．本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはセンチュリーおよびセンチュリー指定のもの以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた損害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。

※記載の各会社名・製品名は各社の商標または登録商標です。

※The warranty for this product is valid only in Japan. Only Japanese-language drivers and manuals are included.It does not support other language OS. Support desk is only available in Japanese. Please note that maintenance and repair services are not warranted outside Japan. All listed information are all trademarks or registered trademarks of the respective companies.

アンケートにご協力をお願いします

センチュリー商品をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。
今後の商品開発などの参考にさせていただきますので、下記URLにてアンケートの入力をお願いいたします。
どうぞよろしくお願いいたします。

https://www.century.co.jp/support/contact/questionnaire.html

保　証　書

保　証　規　定

1. 弊社の保証は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理または交換をお約束するものです。
   したがいまして、本保証によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
2. 本製品は、本保証書に明記された保証期間を設けております。
   販売店より発行された購入証明書に記載された日付より保証期間が発生するものとします。
   取扱説明書の注意書きにしたがって、正常な使用状態で万一保証期間内に故障した場合には無償で修理いたします。
   (修理が不可能な場合は在庫などの関係上、相当品をもって換えさせていただく場合がございます。)
3. 購入証明書は、販売店の発行した弊社製品の型番と購入日が記載された領収書や納品書を指します。
   通販等で領収書や納品書が無い場合はご購入履歴を印刷した物を添付してください。
4. 保証期間中であっても以下のような場合には保証いたしかねます。
   a. 購入日を証明する資料を提示されない場合。
   b. 購入日を証明する資料が改ざんされた疑いのある場合。
   c. 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷。
   d. 事故等の外部要因に起因する故障および損傷。
   e. お買い上げ後の輸送、移動等における落下・衝撃等、お取り扱いが適当でないために生じた故障および損傷。
   f. 接続している他の機器に起因して生じた本製品の故障および損傷。
   g. 特定機種でのみ発生する動作不良等。(相性の問題)
   h. 説明書に記載の使用方法、または注意に反するお取り扱いによって生じた故障および損傷。
   i. 改造またはご使用の責任に帰すると認められる故障および損傷。
   j. 正常なご使用において消耗品が自然消耗、摩耗等した場合。
   k. オークション等を含む個人間売買や中古販売、または譲渡によって製品を入手した場合。
5. 保証期間内外を問わず、すべてセンドバックによる修理対応とさせていただきます。尚、保証期間内の送料は、発送時はお客様のご負担、修理完了後の製品の返送時は弊社の負担とさせていただきます。保証期間外の送料は、往復ともお客様負担とさせていただきます。
6. 本保証、または他のいかなる黙示または明示の保証のもとでも、弊社の責任は上記に規定する修理に限られます。いかなる保証違反についても、これらの救済を唯一の救済手段といたします。弊社は、保証違反または他のいかなる法理論から生じる直接的、特別、付随的または間接的な損害について責任を負いかねます。弊社が責任を負いかねるこれらのものには、逸失利益、ダウンタイム(機能停止期間)、顧客からの信用、設備および財産への損害または交換、およびお客様の製品を含むシステムに蓄積されていた、または共に使用されたいかなるプログラムまたはデータの修復、再プログラミング、複製にかかる費用等が含まれます。
7. 修理期間中の保証に関しては、弊社到着日から返送日までの日数分、保証期間を延長させていただきます。延長保証を受ける際には、弊社からの修理完了報告書を添付していただく必要がございます。
8. 保証内、有償に関わらず、交換した不良部品の所有権は、当社に帰属するものとします。交換した不良部品の返却は致しかねますのでご了承ください。また、いかなる場合も交換部品の先出し出荷及び販売は行いません。
9. 製品の保守部品の保管期間は生産完了後3年間とさせていただきます。その後の修理等に関するご要望にはお応えいたしかねる場合がございます。
10. 保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
11. 本保証は日本国内でのみ有効とさせていただきます。日本国外への保守対応、修理対応は行いません。
    This warranty is valid only in Japan.

保証期間	ご購入日から **1年間**

※中古販売、転売、オークション等のご購入を除きます。

※保証期間内の修理の際、ご購入時のレシート等をご同梱いただきます。
　紛失しないように大切に保管してください。